

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)の実施結果について

子育て世代の住まう町～真鶴町定住推進事業～（2022～2024 年度実施事業）

近隣自治体にはない特色ある子育て・教育環境をデジタル技術も活用しながら整備することにより、子育て世代の転出抑制及び出生数増加を図り、また真鶴町で育ち教育を受けた若年層が町に残り、仮に進学や就職の際に転出したとしても、結婚や出産を機に当町に戻るという循環を構築していく。

要素事業①誰一人取り残さない子育て環境の整備に向けた実証実験

概要 多数派とは言えないようなあらゆる家庭も含め、誰一人取り残さない子育て環境の整備に向け、真鶴町子ども計画策定のための子育て支援ニーズ調査の実施した他、一時保育事業と子育て相談事業（一時保育場所での相談＋訪問相談）を連動させた子育てケア、子育て学級、要保護児童に対応する専門保育士を雇用する保育園への支援を実施してきた。

(1) 一人一人に寄り添う子育てケアの構築 (2) 子育て学級 (3) 誰一人取り残さない保育の推進
KPI: 一時保育、子育て学級、教育プログラム参加者の満足度 前年比 10% 増⇒▲3%

成果・今後の展望

保育所を利用していない世帯や移住直後で頼れる人がいない方たちにとって子育てケア事業の需要は高く、実施した意義があった。アンケートを基に策定した子育て計画に基づき、今後も子育て支援を推進していく。

事業効果の判定

要素事業③公民連携事業による子育て・教育環境の整備

概要 町民や町内事業者、サテライトオフィス進出企業等の「民間の力」と協働して、教育や子育て、公園づくり等地域課題解決を目指し、地域の事業者、団体等を対象とした補助金交付事業や、取り組みを広く周知し、協力者を募るためのデジタルプラットフォームの整備や、官民間問わず公開可能な町のデータを閲覧・活用するためのオープンデータポータルサイトの整備を実施した。

(1) 公民連携による地域課題解決及び公園づくり(2) オープンデータポータルサイトの整備

KPI: 公民連携事業による課題解決件数 2 件⇒2 件

成果・今後の目標

新たな公園での遊び方の展開や子ども達へ地場産業や伝統文化の学びとなるワークショップの開催、一部は民間による事業化にも至った。オープンデータポータルについても発展・活用していく。

事業効果の判定

要素事業②「地域に開かれた公共施設」の連携による真鶴らしい教育プログラムの構築

概要 「地域に開かれた公共施設による真鶴らしい教育」を推進するため、複数の社会教育施設が連携してアートや自然について理解を深めるワークショップや講座等の実施や美術館や博物館の展示品を活用した出張展覧会の開催、真鶴の自然を活かした体験学習の実施、真鶴らしい教育の後方のためのポスターやガイドブック作成を行った。

(1) 地域資源が育む真鶴らしい教育プログラムの構築(2) 出張展覧会、対話型鑑賞会の実施(3) 町民主体型事業の実施

KPI: 教育プログラム参加者の経年増加率 前年比 10% 増⇒▲3%

成果・今後の展望

美術館・博物館・図書館・公民館と各施設の良さを生かし、文化芸術、自然、歴史といった真鶴の良さを地域の子ども達に広く学んでもらうことが出来た。引き続き、特色のある教育を推進していく。

事業効果の判定

要素事業④情報発信力の強化【デジタル技術の活用】

概要 各要素事業による定住推進施策を始め、真鶴町の移住・定住推進に向けた取り組みの見える化やプロモーションを図るため、広報力の強化・多様化を目指し、町公式ホームページを柱に、チャットボット機能導入、町公式 Twitter 及び LINE の立ち上げとホームページとの連動発信、紙面広告及び WEB 広告の実施等、情報発信機能の全面的アップデートを図った。

(1) 新たな発信力による定住対策の見える化

KPI: 町ホームページ閲覧回数増 前年比 10,000 回増⇒ 122,512 回増

成果・今後の目標

お試し移住や空家バンクについて、新聞やバス等の広告により広く周知が出来た。町 HP についても LINE 連携の強化や公式 SNS の新規展開を進め、情報発信力を強化していく。

事業効果の判定

子育て世代の住まう町～真鶴町定住推進事業～3ヶ年 KPI 実績

KPI		2022 増加分	2023 増加分	2024 増加分	増加累計
①教育プログラム参加者の経年増加率	目標値	—	10%	10%	20%
	実績値	—	11%	▲3%	8%
	達成率	—	110%	▲30%	40%
②公民連携事業による課題解決件数	目標値	1 件	1 件	2 件	4 件
	実績値	3 件	3 件	2 件	5 件
	達成率	300%	300%	100%	125%
③町ホームページ閲覧回数増加	目標値	10, 000 回	10, 000 回	10, 000 回	30, 000 回
	実績値	32, 421 回増 (155, 600 回)	401, 145 回増 (556, 745 回)	122, 512 回増 (679, 257 回)	556, 078 回
	達成率	324%	4, 011%	1, 220%	1853%
④一時保育、子育て学級、教育プログラム参加者の満足度	目標値	10% (70%)	10% (85%)	10%	30%
	実績値	15% (75%)	5% (83%)	▲3%	17%
	達成率	150%	50%	▲30%	56. 6%

評価判断基準

- ①地方非常に効果的であった (例:すべての KPI が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)
- ②地方創生に相当程度効果があった (例:一部の KPI が目標値に達しなかったものの、おおむね成果が得られたとみなせる場合)
- ③地方創生に効果があった (例:KPI 達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取り組みが前進・改善したとみなせる場合)
- ④地方創生に対して効果が無かった (例:KPI の実績が開始前よりも悪化した、もしくは取り組みとしても前進・改善したとはいえないような場合)